



霜の被害から農作物を守る

農林課に防霜対策本部を設置



看板を設置する福地統括支店長と津金町長

農作物を霜の被害から守るため、対策技術の指導や防災無線による霜注意報の提供などをする猪苗代町防霜対策本部は4月8日、町役場農林課に設置されました。

福地寛雄 J A あいづ猪苗代地区統括支店長と津金町長が役場正面玄関に看板を掲げて対策本部の設置を P R、期間は5月末までとなっています。

※防霜対策本部からのお知らせ

霜が降りた日は、晴天となり急激に温度が上昇することが多いので、皆さん温度管理に注意してください。

地域の安全は消防団が守る

消防団長、消防団員に辞令交付



辞令を受ける土屋団長。任期は4年間です

猪苗代町消防団の辞令交付式は4月5日、町役場正庁で開催され、津金町長から土屋孝彦新団長（前副団長）に辞令が交付されました。土屋団長は「新入団員は消防団員としての自覚を、先輩団員諸君は地域防災のまとめ役としての自覚を持って頑張ってください」とあいさつし、各分団の代表者に辞令を手渡しました。

新入団員を代表し、笠間一嘉さん（第4分団）が「良心に従って消防の義務を遂行します」と宣誓しました。

辞令交付式に先立ち、団員・団幹部として活躍し、このたび退団した石田正さんと六角一治さんに感謝状が贈られました。

食改さん、作り方を教わる

食生活改善推進員が米粉のパン作りを体験



米粉が入った生地を丁寧にのばします

町民の食生活改善を推進し、健康の保持・増進を図る猪苗代町食生活改善推進員の会員ら10人は4月19日、就労継続支援施設「さぎそうの家」を訪れました。

「工房ポプリ」でパン作りを指導する飯野彰さんの指導により、実際にポプリで販売されている米粉を使用したパンの作り方を体験。悪戦苦闘しながらもパンを作り上げました。また、施設利用者の仕事の一つであるわらじ作りなども体験しました。

出来上がったパンはお昼ごはんとして施設利用者の皆さんと一緒に食べ、交流を深めました。

お答えします自衛官のこと

21年度自衛官募集相談員が委嘱される



委嘱状を手渡される長沼さん

自衛隊入隊希望者を勧誘したり、自衛官の募集に関するさまざまな疑問、質問に答える自衛官募集相談員の委嘱状交付式は4月14日、町役場応接室で開催されました。

式では相談員に委嘱された長沼進さん、松江直さん、渡部昭さんの3人に委嘱状が手渡された後、津金町長と宮坂義孝自衛隊福島地方協力本部副本部長があいさつ。優秀な自衛隊員の確保のために頑張ってくださいと3人を激励しました。

3人の相談員の皆さんには、これから2年間自衛官募集活動を頑張ってください。

町内の景気回復の起爆剤に

野口英世ふるさと商品券の発売を開始



販売開始直後の如風庵の様子

定額給付金支給のタイミングに合わせて、猪苗代町商工会が発行するプレミアム付商品券「野口英世ふるさと商品券」の販売は4月25日、如風庵で開始されました。

安部康征猪苗代町商工会長が「消費を拡大して猪苗代町から元気になりましょう」とあいさつした後、テープカットで商品券の発行を祝いました。あいにくの雨模様の中、10時の発売開始には町民ら約80人が並び商品券を購入していました。

商品券の使用期限は8月31日までとなっていますので、うっかり使い忘れることのないようにしてください。

鍛えぬいた技の切れを披露

カメリーナで極真空手道選手権福島県大会



練習を積み重ねた見事な型を披露する児童

極真空手道選手権福島県大会（型の部）は4月19日、カメリーナで開催され、少年から一般まで約110人が参加、日ごろ道場で練習した型を披露しました。

少年の部では、小学校に入学したばかりの子どもたちも大きな声で「オス」とあいさつをし、技だけでなく礼節も身につけているところが見うけられました。会場となったカメリーナのサブアリーナは、ビデオカメラを手に応援に来た家族連れなどで賑わい、終日盛り上がりを見せていました。

町内の道場の子どもたちも元気いっぱい頑張りました。